

難キ連続講座

難民・移住労働者問題に関して、難民発生各国の現状について学びます。

日時：11月17日（土） 14:00～ 「イラン」

1月19日（土） 14:00～ 「在日コリアン」

場所：NCC 4階会議室B TEL 03-3207-7801

東京メトロ東西線「早稲田駅」徒歩5分

申し込み不要

バーンサバイスタディツアー

新施設完成1周年とゲストハウス完成に合わせてスタディツアーを計画しました。ぜひご参加ください。

日程：2007年11月15日（木）～19日（月）

募集人数：10名

参加費：80,000円

申し込み締め切は10月10日（水）です。

問合せ：佐々木紀久江（代表） TEL/Fax 04-7153-4539

部落解放・人権フォーラム2007

この集会は部落差別をなくし、あらゆる差別をなくすための人権教育・啓発活動を推進するために開催されます。

日時：11月13日（火）13:00～15:00（全体会）

16:00～18:30（分科会）

場所：浅草公会堂 台東区浅草1-38-6 TEL 03-3844-7491

銀座線・東武線「浅草駅」徒歩5分

申し込み：東京教区人権委員会 打田 TEL/Fax 03-3316-7996

じんけん瓦版 第26号

発行：日本聖公会東京教区 人権委員会

発行日：2007年10月2日

女性フォーラム in オキナワ

植田栄基

(牛込聖公会聖バルナバ教会)

15回を迎えたフォーラムは、本州から19名の参加者と沖縄の34名の参加者によって、テーマである「いちやりばちよーでー（出会えば姉妹）」を具現化して行われました。ツアーでは知る事の出来ない文化に触れ、4つの分科会①トートーメーとキリスト教、②沖縄の文化、③憲法9条と墓地と平和、④女と男・人と人、を持ち、ゆんたく（分かち合い）によって学びと理解の時を過ごしました。

朝・夕の工夫された礼拝は皆の心をつにし、感謝と賛美を深めていきました。聖書研究はエフェソの信徒への手紙2章11-22が用いられました。キリスト・イエスの血によって以前とは違う存在とされた私達は、様々な場面で平和と一致、和解の道を歩むよう生か

されている事を学びました。山野司祭が作詞された聖歌、琉球語の聖歌を共に歌い、朴司祭司式の閉会聖餐式では、ゆんたくで話し合ったシンボルとなる物を捧げ、会を締めくくりました。

私が参加したのは①トートーメー（尊い御前）とキリスト教。トートーメーとは祖先の霊を尊び崇める事。祖先の名前を書いた位牌（イーヘー）を置く祭壇の事で、中国から琉球王朝、そして庶民に広まって行きました。イーヘーには先祖の霊が宿ると信じられ、崇りがない様、供養し、継承していく事が長男の大切な役目です。他にも女性は継承できない、同じ祭壇に兄弟同志のイーヘーを置いてはいけない、次男が継いではならない等の禁忌があります。祭壇には、父系血縁（門中）のイーヘー